

【学校教育目標】

こころゆたかに かしく たくましく

【学校の重点目標】

- 学習・生活の基礎・基本を身につけた児童の育成
- なかまと支え合い高め合う集団の育成



◀ 咸宜園教育の理念を生かした学校経営 ▶

「みなよろし」

個の尊重、愛情

「桂林一枝」

謙虚さ

「敬天」

感謝、継続

「休道」

協働、協同

「身を以って教える」

行動、具体

学校の重点目標達成に向けた具体的な取組

学習・生活の基礎・基本を身につけた児童の育成

- 児童アンケート「漢字を使おうと心がけている」で肯定的に回答する児童を75%以上にする。
 - ・基礎基本の確実な定着…担任は、朝活動の週1回の100マス作文で漢字を使うことを意識させた指導を行う。
 - ・百マス作文の指導、新出漢字の指導の工夫。（キュービナ活用）
- 児童アンケート「『自分がされていやなことは人にしない』が守れました」で肯定的に回答する児童を80%以上にする。
 - ・桂林子ども人権宣言の推進…担任は、相手を大切にする行動をしている児童を、帰りの会、全校集会、学級通信等で褒めたり、児童同士褒め合う場を設定したりする。

なかまと支え合い高め合う集団の育成

- 児童アンケート「算数では、自分で考えたり話し合ったりしてノートに考えを書くことができた」と肯定的に回答する児童を80%以上にする。
 - ・伝え合い学び合う授業づくり…担任は、算数でノートに考えを書く場面において、自分で考えを書かせ互いに考えを伝え合う授業を行う。
 - ・考えを伝え、とり入れ、再度考えをつくるペア・グループ活動を原則毎時間1回実施。
- 児童アンケート「係活動（委員会活動）で、進んで活動することができた」で肯定的に回答する児童を80%以上にする。
 - ・児童の自主的活動の充実…担任は、学級活動や委員会活動で、児童がやりたいことを企画、計画、実行、振り返らせる活動を学期に1回行う。

特色ある学校づくりと諸課題の解決に向けた積極的な地域との連携 ～コミュニティ・スクールの推進～

学習支援

- 読み聞かせボランティア（月2回程度）
- 親子読書の推進
- 桂林公民館との連携による学習支援（夏季休業中「桂林学びの教室」）
- ゲストティーチャー・学習サポーターによる学習支援

防災教育・安全管理

- 地域消防団等と連携した避難訓練・防災教育の実施
- 保護者及びスクールガードによる登下校の安全管理の実施
- スクールガードとの交流会の開催
- 緊急時児童引き渡し訓練の実施

咸宜園教育・ふるさと学習

- 休道の詩、淡窓かるたの指導と全校朗読
- 廣瀬淡窓に関する学習と見学（咸宜園、桂林荘公園、廣瀬資料館等）
- 咸宜園教育のまとめ作成と展示
- 廣瀬久兵衛と小ヶ瀬井路に関する学習と見学
- 地域行事への参加

キャリア教育

- 地域協育コーディネーターと連携した体験学習の実施
- 地域の職業人をゲストティーチャーとして招聘
- 「キャリアノート」の活用

学校の諸課題を地域と共有し、積極的に地域人材を活用する